



# 西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

令和5年10月31日

NO.8(76号)  
横浜市立義務教育学校  
西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(西金沢学園 HP) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

## 行 事

副校長 大竹 豪

- |         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 7 日     | 1～4年パワスポ                           |
| 19 日    | 2・4年ペア友遠足、5年ふれあいコンサート、後期課程個別級合同体育祭 |
| 24・25 日 | 5～9年くすのき祭（文化祭）                     |
| 26 日    | 3年金沢区児童音楽会                         |

これは、10月に行われた主な行事です。学年だけで行われたようなものを含めるとこの倍は行事がありました。ちなみに11月はさらに多くの行事が連なっています。「～の秋」とはよく使われますが、秋は何かをするにはちょうど良い季節、気候、時期です。気候についてはさておいて、時期については学校特有の理由もあります。

学校は、基本的に4月から始業し3月に終了です。4月から新しいクラス、学年で学習や生活、活動が始まります。7月までかけて軌道に乗るようにして活動を進め、夏休みでちょっと息抜き。9月は息抜き分をおさらいして推進し、10月から深めていく活動となっていきます。ここで校外活動であったり、発表的な活動であったり、なにかしらイベントを行うには良い時期となるのです。そして1月からは学年のまとめと、次年度の準備となります。こうしてみると、学校の営みは農業に似ているかもしれません（農業に夏休みはありませんが）。学校も秋は収穫の時期となるのです。春からの学習であったり生活であったりの成果が形となって現れるこの時期に、「では実践していきましょう」となるのです。西金沢学園ではこの時期に体育祭、パワスポ、くすのき祭、ペア友遠足などと、今年度の活動の成果を発揮する機会が設定されています。後期課程では11月の期末試験も収穫が期待できるものの一つかもしれません。

しかし、ここでポイントになってくるのが普段の生活です。成果も収穫も不断の努力があつてこそ。イベントのときだけ頑張っても、よくてそこそこな結果しかついてきません。「良質とは、高みを追求する意志、地道な努力、聡明な方向性と熟練した技術を積み上げた結果。」（アリストテレス）、「目標を達成するには、全力で取り組む以外に方法はない。そこに近道はない。」（マイケル・ジョーダン）、「毎日の小さな努力の積み重ねが、歴史を作っていくんだよ！！」（ドラえもん）などと、日々の努力が大切であることを示す名言は数多く残されています。努力がすべて報われるわけではないですが、努力は自分の力になるのは確かです。

さあ、この秋の収穫はどうだったでしょうか。充実した活動となったでしょうか。達成感があつた、思った以上の成果があつた、成長を感じた、という人は日々の努力の成果です。続けていくとさらなる収穫が期待できます。今一つだった人は、普段の生活が原因かもしれません。日々の生活を見直してみるといいでしょう。令和5年度も後半がスタートしました。息切れしない程度のラストスパートとして、日々の生活を少しだけしっかり行くと、3月あたりに思いがけない収穫があるかもしれません。